

第10回 浜松地区中学生ものづくり大会 実施要項

兼 令和6年度 静岡県中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト」

- 1 主催 浜松地区中学生ものづくり大会 実行委員会
- 2 共催 静岡県教育研究会 技術・家庭科教育研究部
- 3 後援 浜松市教育委員会 天竜材を世に出す会 他
- 4 期日 令和6年8月23日（金） 午前8時30分受付 午前9時開会式
- 5 会場 浜松市立雄踏中学校（浜松市中央区雄踏町宇布見9595番地）
- 6 目的
 - ・生徒自身が意欲的にものづくりに親しみ、楽しもうとする態度を身に付ける。
 - ・ものづくり活動を通して、生徒自ら「構想する力」や「製作技能」を高める。
- 7 参加資格
 - ・静岡県内の中学校に在籍する生徒で、学校長及び保護者が参加を認めた生徒。
 - ・各校2名以内。
 - ・大会の結果、参加者の肖像・氏名・学校名等の個人情報を、テレビ・新聞・DVD等の媒体や、大会ホームページ等へ、報道及び広報目的で提供・利用することに保護者が承諾した者。
- 8 競技内容
 - (1) 製作競技
 - ①課題
 - ・当日配布する構想図と写真等をもとに1枚の板から指定された作品を製作する。
 - ・中学校（技術科）の授業で指導する製作物を基準とする。
 - ②設計・製作条件
 - ・構想図をもとに材料取りを行い、部品加工および組立てをする。
 - ・作業時間は、構想と製作で3時間以内とする。
 - ・大会本部が準備する材料を使用する。【寸法】 $t15 \times W200 \times L1200$ 【数量】1枚
なお、材料の樹種は事務局に一任とする。接合は「釘」と「接着剤」のみ使用可とし、事務局が用意する。
 - ・製作には次の工程を含むこと。工具は大会本部で用意したもの以外は使用できない。

① さしがねによるけがき	② 両刃のこぎりによる切断	③ 平かんなによる部品加工
④ くぎ打ちによる組立て	⑤ 直角定規等による検査	
 - ③支給材料
 - ・木材 【寸法】 $t15 \times W200 \times L1200$ 【数量】1枚
 - ・接着剤（木工用）、丸頭釘（32mm）任意の本数
 - ④会場準備工具等
 - ・Fクランプ×2 ・さしがね（長手500mm） ・直角定規 ・両刃のこぎり
 - ・平かんな ・四つ目ぎり ・両口げんのう ・削り台 ・紙やすり
 - ・バケツ×2 ・ほうき ・ちりとり ・ゴミ袋
 - ⑤個人準備工具・材料等
 - ・捨て板 ・当て木 ・鉛筆（赤鉛筆も可） ・鉛筆削り ・消しゴム ・タオル ・雑巾
 - ※切断などの加工に用いる治具の使用は認めない。
 - ※大会要項に記された物以外の使用は認めない。
 - ⑥注意事項
 - ・競技中、指導者や関係者による助言等は一切禁止する。警告に従わない場合は、会場から退出を命ずる場合がある。
 - ・大会参加者には、当日使用する材料と同等のものを事前に支給する。

(2) プレゼンテーション

製作競技終了後、製作意図などについてのプレゼンテーションを行う。

9 評価の観点・審査方法

- 次の3つの項目について、減点法で審査を行う。
 - ①構想（条件に合った設計および材料取り）
 - ②技術度（材料取り、部品加工、組立て、仕上げの各工程における製作技能）
 - ③完成度（組立て、仕上がりの加工精度）
- ※プレゼンテーションは評価の対象としない。

10 日程

8:30～	受 付
9:00～	開会式
9:30～11:30	競技①（前半2時間）
11:30～12:15	昼 食
12:20～13:20	競技②（後半1時間）
13:30～14:00	プレゼンテーション
14:00～	作品審査・集計・感想記述
14:30～	閉会式（審査結果発表及び表彰、審査委員長講評）・写真撮影

※参加者数によりプレゼンテーション以降の時間がずれる可能性がある。

11 表彰

- 最優秀賞：1名 ・優秀賞：2名 ・優良賞：その他
- 最優秀賞を受賞した生徒は、静岡県代表として「全国中学生創造ものづくり教育フェア・木工チャレンジ部門」へ推薦される権利を得る。辞退した場合は、次点の生徒へ権利を引き継ぐ。
- ☆全国大会出場に必要な費用等は、全て参加者負担となる。

12 参加申込み

7月19日（金）必着で水野（浜松市立蛸塚中学校）宛てに、別紙参加申込書に必要事項を記入して送付する。申し込み方法は、①郵送（当日消印有効）、②FAX、③メール、④ミライム（浜松市内）とする。その後、受付受理の旨を事務局から返信するので、7月26日（金）までに返信がない場合は電話連絡をお願いします。

13 問い合わせ先

【事務局】浜松地区中学生ものづくり大会 実行委員会【代表】山崎（浜松市立丸塚中学校）
住所：〒435-0046 浜松市中央区丸塚町1050番地
電話：（053）461-8724 FAX：（053）463-9014
Mail：maruzuka-j@city.hamamatsu-szo.ed.jp （浜松市内はミライムでも可）

14 その他

- 大会本部側でボランティア保険に加入します。
- 参加生徒は、弁当を持参してください。

第10回 浜松地区中学生ものづくり大会 参加者資料

①日程

8:30 受付
 9:00 開会式
 9:30～11:30 競技①（前半2時間）
 11:30～12:15 昼食
 12:20～13:20 競技②（後半1時間）
 13:30～14:00 プレゼンテーション
 14:00 作品審査・集計・感想記述
 14:30 閉会式

②持ち物

・弁当 ・水筒 ・タオル ・雑巾 ・上ばき ・マスク
 ・捨て板 ・当て木 ・鉛筆（赤鉛筆も可） ・鉛筆削り ・消しゴム

※使用する工具は全て大会本部で用意するため、切断などの加工に用いる工具や治具などにおいて、大会要項に記された物以外は使用できません。

③服装

・各学校指定の体操服およびジャージ。

④評価観点

評価項目			評価観点	配点	合計
構想			●条件に合った構想をしているか。 ●繊維方向を考えた材料取り（木取り）をしているか。 ●作業効率を考えた材料取り（木取り）をしているか。	10点 (減点法)	10点
評価項目			評価観点	配点	合計
技術度	材料取り 部品加工	さしがねのこぎり かな 等	●正しく、安全に道具を使っているか。 ・さしがねの使用方法 ・のこぎり縦びき、横びきの使い分け ・かなの刃の調整 ・道具と木目の相性を考えた使用 ・材料の固定 ・さしがね、直角定規等による検査 他	15点 (減点法)	30点
	組立て 仕上げ	げんのう きり 等	●手順よく、安全に組立てができているか。 ・げんのう、きりなどの正しい使用 ・材料の固定 ・直角定規等による検査 他 ●机上の整理整頓がされているか。	15点 (減点法)	
評価項目			評価観点	配点	合計
完成度	加工精度	組立て	●部材が直角や平行にきちんと接合できているか。 ●各部材の木目方向が正しく接合されているか。 ●釘等の本数や接着剤をつける場所をよく考えて、ぐらつきなく丈夫に組立ててあるか。 （構造強度も含める）	20点 (減点法)	20点
		仕上がり	●打撃痕など材料の傷がないか。 ●きれいに仕上がっているか。 ●かなによる仕上げが適切か。		